

ハリス グローバル バリュース株ファンド(年4回決算型)の 基準価額下落について

2020年3月9日のハリス グローバル バリュース株ファンド(年4回決算型)の基準価額は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、景気や企業業績への懸念が一段と強まり、主要海外株式市場が下落したことや、為替レートが米国金利の急低下を受けて米ドルを中心に主要通貨に対して大幅な円高となったことから、前営業日(2020年3月6日)と比べ495円下落(▲5.96%)の7,812円となりました。

表① 主要各国株価指数

	3月5日	3月6日	騰落率
米国(NYダウ)	26,121.28	25,864.78	▲0.98%
スイス(SMI)	10,143.57	9,736.82	▲4.01%
ドイツ(DAX)	11,944.72	11,541.87	▲3.37%
英国(FT100)	6,705.43	6,462.55	▲3.62%

※基準価額への反映を考慮して前営業日の値を表示しています。

表② 主要通貨の対円為替レート

	3月6日	3月9日	騰落率
米ドル	106.25	102.01	▲3.99%
スイスフラン	112.22	109.62	▲2.32%
ユーロ	119.07	115.85	▲2.70%
英ポンド	137.56	133.27	▲3.12%

※対顧客電信売買相場仲値(TTM)を表示しています。

当ファンドは実質的な運用をマザーファンドで行っています。マザーファンドの外貨建資産の運用指図に関する権限につきましては、米ハリス・アソシエイツ・エル・ピー(以下「ハリス・アソシエイツ社」といいます。)に運用を委託しています。現在ハリス・アソシエイツ社では、同社が投資している企業全てにおいて、新型コロナウイルスの潜在的な影響を精査しています。ハリス・アソシエイツ社は、企業の長期的な収益力を元に本質的価値を予想しており、現時点におきましては、短期的には悪影響があるものの、長期的な企業の本質的価値への影響は限定的と見ています。但し、状況が流動的であるため、今後の展開に応じては本質的価値の予想を調整していくつもりです。足元の株式市場は混乱していますが、ハリス・アソシエイツ社では、これまで同様、一貫したバリュースのアプローチにより投資を行う所存です。

以上

■本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント(以下、当社といいます)が、情報提供を目的として作成したものであり、当該商品の勧誘を目的としたものではありません。また、法令に基づく開示資料ではありません。■当該ファンドは価格変動リスクや流動性リスク等を伴う証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)ので、市場環境等によって基準価額は変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資家のみなさまに帰属します。■本資料は当社が信頼できると判断した情報を元に、十分な注意を払い作成しておりますが、当社はその正確性や完全性をお約束するものではありません。■本資料に記載されている内容は、今後予告なしに変更することがあります。■ファンドの取得の申し込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容についてご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。■当該ファンドは、金融機関の預金または保険契約ではありませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合は、投資者保護基金による支払いの対象にはなりません。 2003169

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元金が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくご覧ください。

■投資信託に係る手数料等について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

■申込時に直接ご負担いただく費用 …… 申込手数料 上限 5.5%(税抜 5.0%)

■換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保額 上限 0.3%

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

…… 信託報酬 上限 2.035%(税抜 1.85%)

■その他の費用 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率等につきましては、朝日ライフ アセットマネジメントが運用するすべての投資信託が徴収するそれぞれの費用のうち、最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者関東財務局長(金商)第 301 号

加入協会：一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会

■本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント（以下、当社といいます）が、情報提供を目的として作成したものであり、当該商品の勧誘を目的としたものではありません。また、法令に基づく開示資料ではありません。■当該ファンドは価格変動リスクや流動性リスク等を伴う証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）ので、市場環境等によって基準価額は変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資家のみなさまに帰属します。■本資料は当社が信頼できると判断した情報を元に、十分な注意を払い作成しておりますが、当社はその正確性や完全性をお約束するものではありません。■本資料に記載されている内容は、今後予告なしに変更することがあります。■ファンドの取得の申し込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので、必ず内容についてご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。■当該ファンドは、金融機関の預金または保険契約ではありませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合は、投資者保護基金による支払いの対象にはなりません。 2003169